

一般社団法人 ANK がん免疫研究会
第16回 認定再生医療等委員会「がん免疫細胞療法審査委員会」
議事次第

日時：2017年5月01日（月） 20：00～

場所：東京都千代田区麹町 麹町ダイヤモンドビル6階 会議室

出席者： 委員長 福本 学 （会議IDを用いた会議用電話システムによる電話参加）
委員 勅使河原 計介 （会議IDを用いた会議用電話システムによる電話参加）
委員 岩波 修
委員 藤井 真則 （会議IDを用いた会議用電話システムによる電話参加）
委員 斎野 千栄子 （会議IDを用いた会議用電話システムによる電話参加）

1. 議長就任 委員会設置規程第6条の定めにより勅使河原委員長が議長に就任する。
2. 議事録作成人の指名 事務局 原田 広太郎
3. 定足数の確認 委員9名中5名の出席且つ、男女両性がそれぞれ1名以上、再生医療等について十分な科学的知見及び医療上の識見を有する者を含む二名以上の医学又は医療の専門家、法律に関する専門家又は生命倫理に関する識見を有する者その他の人文・社会科学の有識者、上記以外の一般の立場の者が出席していることにより定足数を満たしている。

4. 審査事項

- (1) 再生医療等提供機関（医療法人 CPC よつば会広島大腸肛門クリニック）から提出された、定期報告書の審査について

科学的妥当性についての評価については、第12回当委員会の協議をもって、各施設にドクターズインプレッションということでも構わないので、医師の言葉として記述いただきたいと要請している。

記載事項の書式は、「別紙2 再生医療等提供状況報告書の記載要領について」をもとに、すべて書式を満たしていることを確認した。

今回の再生医療等提供状況定期報告は、平成29年3月31日をもって、当施設自体が廃止となり、再生医療等の提供も廃止することから、既再生医療等提供状況定期報告以降より、廃止までの期間、即ち、平成28年11月20日～平成29年3月31日について、報告を行うものである。

当施設の報告について、該当期間も短く、症例も少ない上、安全性の確保に関する懸念事項もなく、また、著効も見られていないことから、委員から特に意見はでなかった。

最終的に、以下の見解が、委員会意見として全会一致で採択された。

提出された再生医療等提供状況定期報告書は、必要事項を満たしていると判断する。当施設は、再生医療等の提供を廃止するが、同一施設、同一人員により新法人として再生医療等の提供を行う予定であり、フォローが引き継がれることを期待する。

5. 閉会宣言